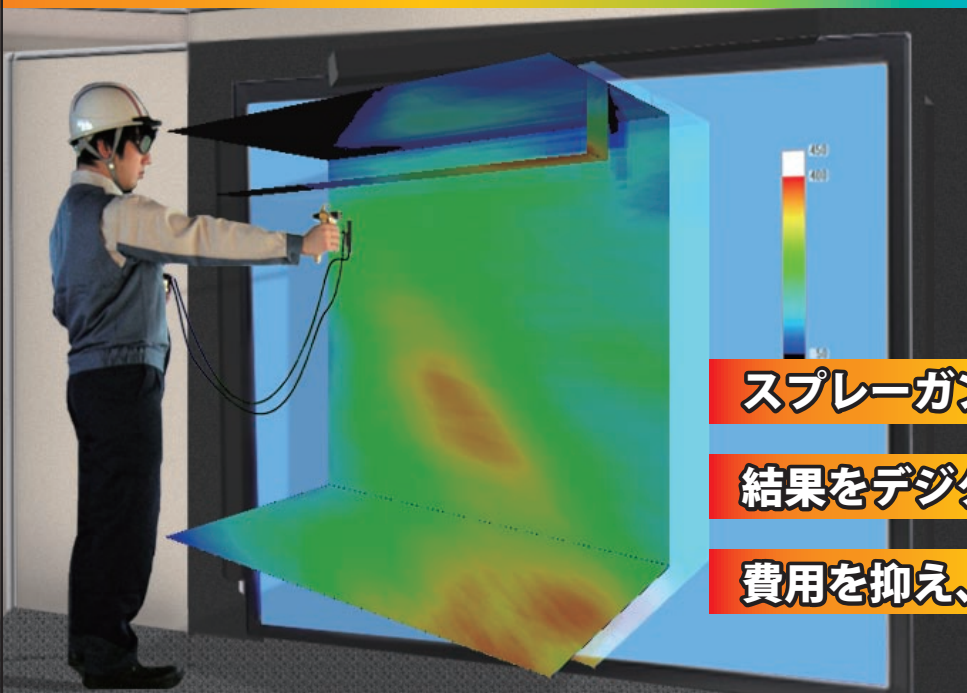


# 3D スプレーペイントトレーナー

製品名：SPT3D



スプレーガンを使った塗装をシミュレート

結果をデジタルデータとして蓄積・分析

費用を抑え、環境に優しいトレーニング

## 特徴

### ■ 実際の塗装に近い環境でトレーニングが可能

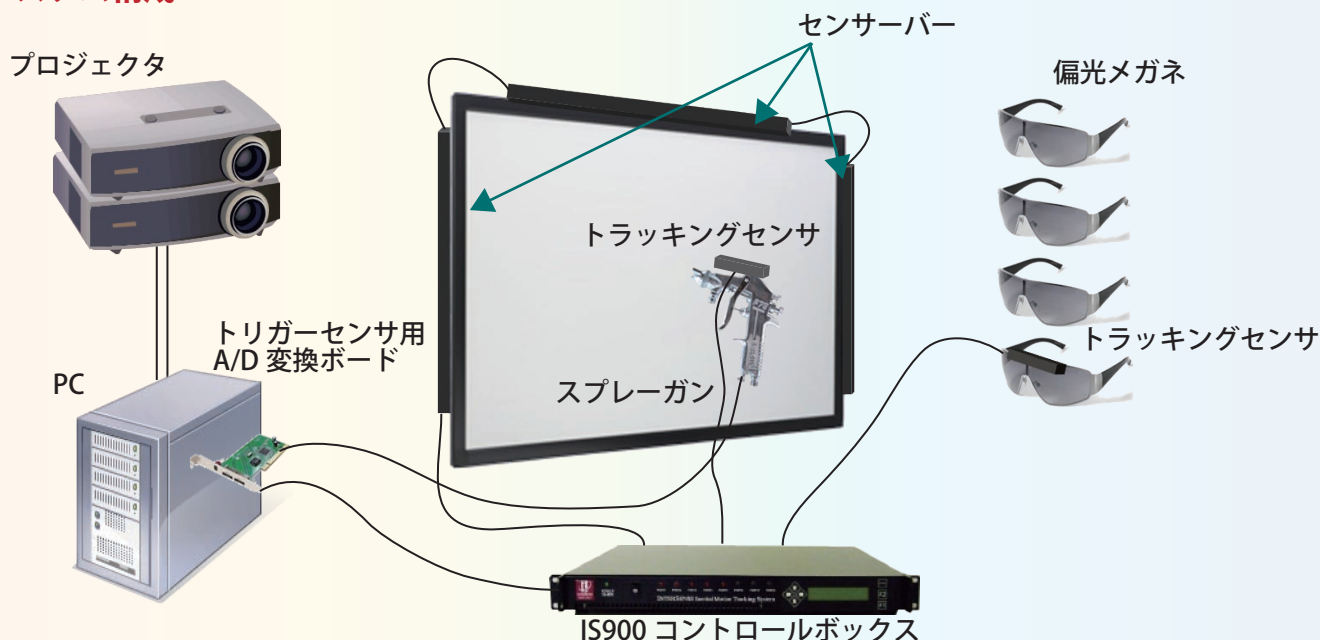
- 本物のスプレーガンにトラッキングセンサとトリガーセンサを取り付け使用
- 塗装対象（ワーク）は3D表示で、体験者の視点位置に追従
- ワークの凹凸に対して現実と同様に塗装（側面への塗装・遮蔽を考慮）

### ■ スプレーのチップ・ワークの形状はカスタマイズ可能

- 納品するデータは使用したいチップとワークのデータにカスタマイズ可能
- トレーニング時は、複数のチップとワークの組合せから選択が可能

### ■ 独自アルゴリズム（特許取得）により、リアルな塗装跡を描画

## システム構成



## 機能

- PCに接続したスプレーガンを用いて、スクリーンに投影したワークへのバーチャルな塗装トレーニング
- トレーニング時は、塗装跡を複数の方法で表示
  - 現実に近い、塗料の色による表示
  - 塗膜厚を色分けで可視化した表示
- トレーニング後は、結果を多角的に検証する手段を提供
  - 許容塗膜厚のエリアを表示
  - 塗膜厚の最大値・最小値を表示
  - 任意の点の塗膜厚を測定
  - スプレーガンの軌跡をリプレイ
  - 塗膜厚のばらつきをグラフ化
- 日々の結果は保存され、人物別に集計してグラフ化が可能

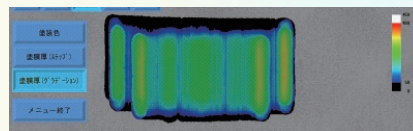
## 機能詳細

### 塗装跡を様々な方法で表示

- 表示方法は3種類：トレーニングの最中でも表示方法を切替え可能



塗料の色で表示



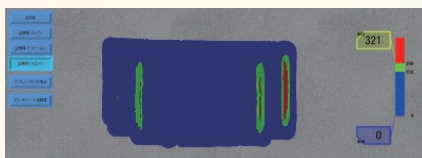
なだらかな色分けで塗膜厚を表示



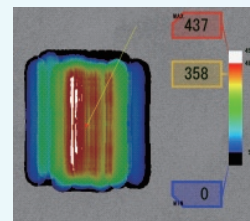
段階的な色分けで塗膜厚を表示

### トレーニング結果は、多様な方法で評価が可能

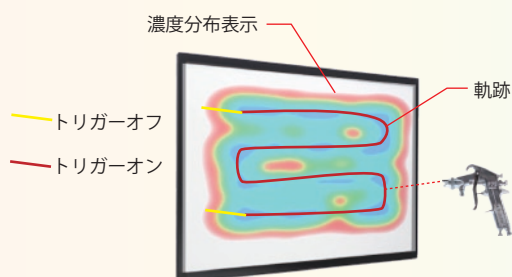
- 許容塗膜厚のエリアを表示  
(薄い・許容範囲・濃い3領域)
- 塗膜厚の最小値・最大値の表示



- 詳しく見たい位置をスプレーガンでポイントして、塗膜厚を測定



- 結果をリプレイして、スプレーガンの軌跡をアニメーションでチェック  
(カスタマイズ機能)



- トレーニング結果をExcelグラフにして表示するためのプログラム付属 (カスタマイズ機能)  
(別途Microsoft Office Excel2007が必要)
- トレーニング終了後に、即座に塗膜厚の分布グラフを作成することが可能
- 毎回のトレーニング結果を日付・ユーザー別にCVSファイルに保存し、ユーザがExcelを使って履歴をグラフ化することが可能